平和記念施設保存・整備の基本方針について

(「平和記念施設保存・整備方針」(平成18年3月策定)より抜粋)

2 平和記念公園とその周辺の整備・利活用の基本方針

(1) 平和記念公園とその周辺の整備の基本方針

② 旧中島地区の市民生活の復元等による追体験空間の整備

現在の平和記念公園には旧中島地区の町の被災説明板や慰霊碑・町跡碑などはあるものの、かつて広島市の中心的繁華街の一つであった当時の町並みや市民生活にまで想いを至らせるには十分とは言えない。

被爆の実相をより強く、確実に伝えるため、慰霊碑・町跡碑などへの説明板の設置や説明板の多言語化、音声ガイド機能の整備など説明機能の充実に取り組むとともに、地下に残る町並みの遺構の活用や町並みを復元した大型模型の設置などを検討することにより、追体験ができる空間づくりを進める。

また、平和記念公園や平和大通りにある繁茂した樹木については、石碑などの見通しを確保するため必要な剪定、移植等を行う。

「平和記念施設保存・整備方針」の全文は、広島市ホームページに掲載しております。

【掲載箇所】

広島市ホームページ > 市政全般 > 政策と計画 > 分野別の計画 > 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現 > 平和記念施設保存・整備方針